

対象年度		令和 8年度		総合計画実施計画策定及び行政評価シート										
事務事業名		特定健康診査等事業						予算事業名		特定健康診査等事業費				
予 算 科 目	会計	02	款		項		目		事業		要求区分		根拠法令	国民健康保険法、高齢者の医療の確保に関する法律
			05	01	01	20	経常経費							
総合計画体系	みんなで支えあい 安心して暮らせる地域福祉を目指す 健康長寿で安心できる暮らしづくり 健康保険制度の適正運営						事業の区分		主要事業					
							担当課係等		保険年金課 国保年金係					
事業期間		継続 (平成20年度～ 年度)												
【めざす姿 (意図・どのような状態になるのか)】							【事業開始のきっかけや他市の状況など】							
メタボリックシンドロームの該当者及び予備軍を早期に発見し、保健指導または適切な治療に繋げ、生活習慣病の発症を予防するとともに、市の医療費増大を抑制する。							平成20年4月から「高齢者の医療の確保に関する法律」において、医療保険者に対し、メタボリックシンドロームに着目した特定健康診査・特定保健指導を40歳以上の被保険者に実施することが義務づけられた。							
【手段 (事業内容・どのようなことを行うのか)】							【対象 (だれに対して・何に対して行うのか)】							
内臓脂肪型肥満 (メタボリックシンドローム) に着目した検査項目を用いた特定健康診査及び特定保健指導を実施する。特定健康診査は市内公共施設等でのがん検診と併せて実施している集団健診及び医療機関で実施している個別健診にて受診ができる体制となっている。また、令和6年度から11年度までを計画期間とする第4期特定健康診査等実施計画において、「腹囲2cm減・体重2kg減」を主要達成目標に位置づけたアウトカム評価が導入され、これまで以上に目標達成に向けた取組が求められている。特定保健指導希望者は減少傾向にあり、「自分なりに行う」「忙しい」という理由が約半数を超えている。そのため、特定保健指導の実績豊富な民間業者に委託することにより、ICTを活用した様々な手法で継続支援を行うことで、利用者数増加及び目標達成を図る。							40歳～74歳の国民健康保険被保険者							
【令和 8年度 事業内容】							【令和 9年度 事業内容】							
被保険者にメタボリックシンドローム等の生活習慣病の予防と早期発見を目的とした健康診査を実施する。また、実施後は受診者全員に検査結果に関する情報提供を行うとともに、必要な者には保健指導を実施する。							被保険者にメタボリックシンドローム等の生活習慣病の予防と早期発見を目的とした健康診査を実施する。また、実施後は受診者全員に検査結果に関する情報提供を行うとともに、必要な者には保健指導を実施する。							
【令和10年度 事業内容】							被保険者にメタボリックシンドローム等の生活習慣病の予防と早期発見を目的とした健康診査を実施する。また、実施後は受診者全員に検査結果に関する情報提供を行うとともに、必要な者には保健指導を実施する。							
■ 事業費														
			R06年度			R07年度								
財 源 内 訳	国 庫 支 出 金		0			0								
	県 支 出 金		8,240			11,211								
	地 方 債		0			0								
	そ の 他		0			0								
	一 般 財 源		12,562			15,487								
歳 入 計 ( 千 円 )			20,802			26,698								
歳 出 内 訳	節 ( 番 号 + 名 称 )		金額 ( 千円 )			金額 ( 千円 )								
	07 報償費		11			38								
	10 需用費		254			381								
	11 役務費		886			1,418								
	12 委託料		19,161			24,376								
	18 負担金補助及び交付金		490			485								
歳 出 計 ( 千 円 ) ( A )			20,802			26,698								
伸 び 率 ( % )						28.34								
備 考	総合計画51ページ 予算書254ページ													

# 令和 6年度行政評価シート

## ■指標

種類	指標名	単位		R06年度	R07年度	R08年度
活動指標	特定健康診査未受診者受診勧奨通知発送回数	回	目標	4.00	4.00	4.00
			実績	3.00	0.00	0.00
			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00
成果指標	特定健康診査受診率	%	目標	30.00	31.00	32.00
	目標値は結城市国民健康保険第4期特定健康診査等実施計画から引用。実績値（受診率）は令和7年6月現在の速報値。		実績	29.30	0.00	0.00
			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00

## ■事業評価

必要性	事業の必要性	A 必要性は高い	特定健康診査事業は保険者が実施するものと定められている。
妥当性	実施主体の妥当性	A 妥当である	保険者である市が行うべき事業である。
	手段の妥当性	A 妥当である	集団健診か個別健診のいずれか受診者の希望に合わせて選択することができる方法で実施している。
効率性	コストの効率性・人員効率	B どちらとも言えない	集団健診及び個別健診のいずれにおいても受診者の自己負担を求めており、市のコストを低減させているが、多くの市町村は自己負担額の減額又は無料化を行っており、自己負担額の有無が受診率に影響することも想定できる。
公平性	受益者の偏り	B どちらとも言えない	特定健康診査の対象者には、受診券を発送しており、対象者間において受益者の偏りは無いものと考えているが、特定健康診査の対象者は40歳から74歳までの被保険者であり、全ての被保険者を対象としていない制度である。
有効性	成果向上の余地	B どちらとも言えない	令和6年度の特定健診の受診率は29.3%（速報値）で第4期特定健康診査等実施計画の目標値である30.0%を達成することができなかった。県内平均受診率37.5%（速報値）を下回っている状況であり、受診率向上に向けた取組が必要である。
進捗度	事業の進捗	C 遅れている	第4期特定健康診査等実施計画の目標値に達することができなかった。
総合評価 上記評価を踏まえて事業全体について評価し、問題点・課題等を指摘してください			
令和6年度は、新たに健診機関と個別契約し、受診機関の選択肢を増やすことで利便性の向上を図ったが、受診率の速報値は29.3%で第4期特定健康診査等実施計画の目標値である30.0%を達成することができなかった。制度の周知を引き続き実施し、被保険者の健康管理意識を高めて、受診を促す取組を行うとともに、受診しやすい方法について検討する必要がある。			
対応策提言等 この事業を今後どのように改善・改革をしていきますか			
受診率を向上させるため、引き続き、未受診者の特性に合わせた受診勧奨通知の発送、地域の薬局と連携した受診勧奨を行うとともに、受診可能な医療機関の拡充やみなし健診への協力依頼を行う。また、市のイベントなどでの啓発活動など、被保険者に直接訴える受診勧奨を実施する。なお、令和8年度から40歳・50歳・60歳到達者に無料クーポンを送付し、継続的な受診へとつなげる。			

## ■方向性

<p>1次評価（1次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策））</p> <p><input type="checkbox"/> 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） <input checked="" type="checkbox"/> 改善改革しながら継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続（改善・改革なし） <input type="checkbox"/> 統合・新規事業への展開</p> <p><input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止・終了 <input type="checkbox"/> 予定どおりの要求 <input type="checkbox"/> 一部改善の上要求 <input type="checkbox"/> 今回は見送り <input type="checkbox"/> その他の処置</p> <p>方向性の具体的内容</p> <p>国民健康保険制度の健全化のために継続していく必要がある。本市の受診率は県内で低い水準にあるため、広報活動や効果的な受診勧奨を行い、市民一人ひとりの意識改革につなげていくため、あらゆる手段を検討、実施していく必要がある。</p>
<p>2次評価（2次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策））</p> <p><input type="checkbox"/> 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） <input type="checkbox"/> 改善改革しながら継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続（改善・改革なし） <input type="checkbox"/> 統合・新規事業への展開</p> <p><input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止・終了 <input type="checkbox"/> 予定どおりの要求 <input type="checkbox"/> 一部改善の上要求 <input type="checkbox"/> 今回は見送り <input type="checkbox"/> その他の処置</p> <p>企画調整会議の意見・考え方（1次評価者と同じ場合も記入）</p> <p>上記評価のとおり</p>
<p>管理課連絡欄</p>